

ご旅程表

S41 エプソン同期会 様
(ふくしまスタディツアー)

福島県知事登録旅行業第2-324号

一般社団法人福島市観光コンベンション協会

住所：福島市栄町1-1 JR福島駅西口2階

電話番号：024-531-6432

担当者（総合旅行業務取扱管理者）：高橋 康

作成日：2015年 10月20日

ご旅行先 相馬市・福島市 方面

参加人員 6名様

旅行期間 2015年10月30日（金）

日次	月日（曜）	行程	食事
1	10/30 （金）	飯坂温泉 摺上亭大鳥（9:00） =====（10:40～12:30）【相馬市（視察と昼食）】 ①甚大な津波被害をうけた磯部地区・相馬港（車窓） ②慰霊碑・鎮魂震災記念館（下車） ③語り部による震災当時の体験談（11:15～11:35） ④昼食は復興を果たした食堂「たこ八」（11:50～12:30） =====（14:10～15:00）【福島市（視察）】 ①除染情報プラザ 福島で実際に行われている除染や放射線について説明いただくほか、 パネルや映像を利用しながら、最新の情報をご覧ください。 終了後、福島駅まで徒歩移動（約3分） 15:00 福島駅で解散	昼：○

記入例：バス====

お願い：このご旅程は運輸機関のダイヤ改正及び各地の道路状況により多少時間が変更となる場合がございますので、お数でも現地での出発時間をご確認ください。

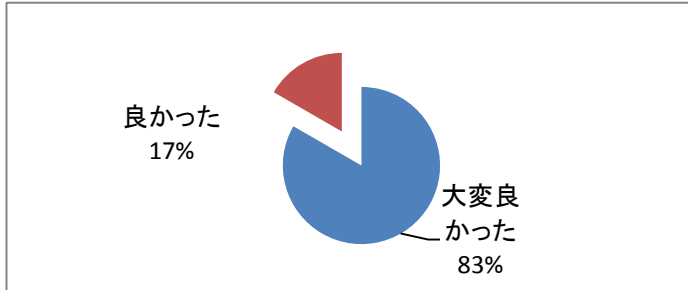
ふくしま復興応援視察参加アンケート

<S41エプソン同期会（6名）>

平成27年10月30日（金）<※観光圏内での前泊あり>

Q1. 相馬市の視察はいかがでしたか？

1. 大変良かった 2. 良かった 3. 普通 4. 良くなかった

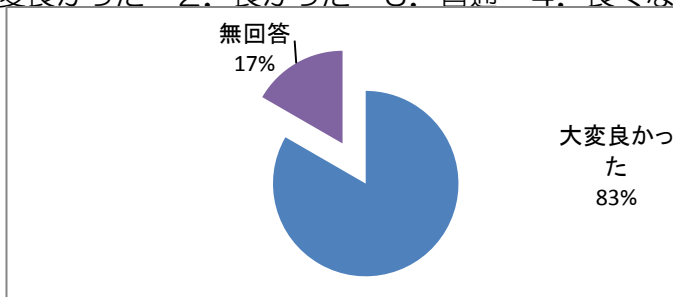


理由

- 被災後4年半の復旧の現状を確認することが出来た。その努力はいかばかりかと心が痛んだ
- 語り部の五十嵐さんの実体験は強く心に響いた。これからも元気に語りついで欲しいと思います。
- 報道で見聞きするのと、実際現場に行って見たのでは全く異なって大きなショックを受けました。語り部の方の説明は、大きく心に刻まれました。これからも頑張ってください。
- 実際に津波に遭った人の話を聞き、その恐ろしさを知ると共に津波が来るまで、気楽に様子を伺っていたという現実を知ることができ、参考となった。今後の自分の生活においても避難勧告等を素直に聞こうと思う。
- 復興が進んでいる。
- 津波にさらわれ奇跡的に生還された貴重な体験談を聞いて良かった。
- 復興中の様子がよく分かりました
- もう少し時間があれば、津波直後の様子の残っているところを見学出来たのだが残念だった。
- 来て初めて、現状を知る事が出来た。4年半でここまで復興しているとは思っていなかった。日本だから出来たのかな？

Q2. 除染情報プラザでの視察はいかがでしたか？

1. 大変良かった 2. 良かった 3. 普通 4. 良くなかった



理由

- 通常知る事の出来ない放射能や放射線について貴重な話を聞くことが出来た。もっと多くの時間を取り、詳しく話を聞きたかった。杉山氏の分かり易い説明が良かった。
- 大分、誤解をしていた事が多かったが、よく放射能について理解できた。
- 基本的な事から、日頃疑問に思っていたことまで大変分かり易く御説明頂いたのでとても良かった。
- 時間が限られていたのに、非常に詳しい説明をいただきました。テレビ等で知るよりも、実際に来てみて知る事の必要性を感じました。

Q3. 全体的な点でご意見、ご感想、メッセージがあればお聞かせ下さい。

- この度、福島市観光コンベンション協会様のご協力により有意義なスタディツアーを企画することが出来ました。ありがとうございます。特に、ご担当の高橋様の素晴らしいご対応に感謝いたします。
- 除染のPRをよくすべき。理論的に。
- 福島ー相馬は距離があり、時間もかかるのでこういった企画やサポートがあると、個人ではできない見学ができて良かった。
- 原子力発電の今後について考えさせられる事が多い学びでした。